

ホームページ
掲載資料

令和6年度

全国学力・学習状況調査結果

(上尾市立小・中学校 概要)

令和6年4月18日実施



上尾市教育委員会

目 次

1 学力調査の概要	・・・	1
2 内容別調査結果の概要		
(1)内容別正答率	・・・	2
(2)分類・区分別正答率		
【国語】	・・・	3
【算数】	・・・	5
【数学】	・・・	6
3 児童生徒質問回答結果 (生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)		
【小学校】	・・・	7
【中学校】	・・・	8
4 各教科の正答率の状況及び成果と課題	・・・	9

1 学力調査の概要

(1) 調査の目的

- ア 国が、全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上のため、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。
- イ 各教育委員会、学校等が、全国的な状況との関連において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。
- ウ 各学校が、各児童生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善に役立てる。

(2) 調査の対象学年

- ア 小学校：第6学年
- イ 中学校：第3学年

(3) 調査期日

令和6年4月18日(木)

(4) 調査対象教科等

- ア 小学校：「国語」「算数」「質問調査」
- イ 中学校：「国語」「数学」「質問調査」

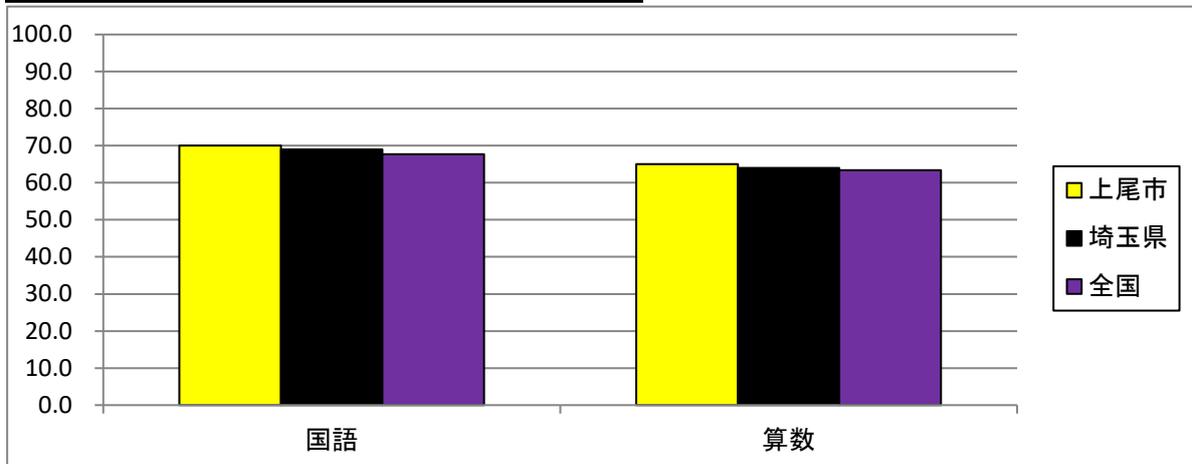
2 内容別調査結果の概要

(1) 内容別正答率

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

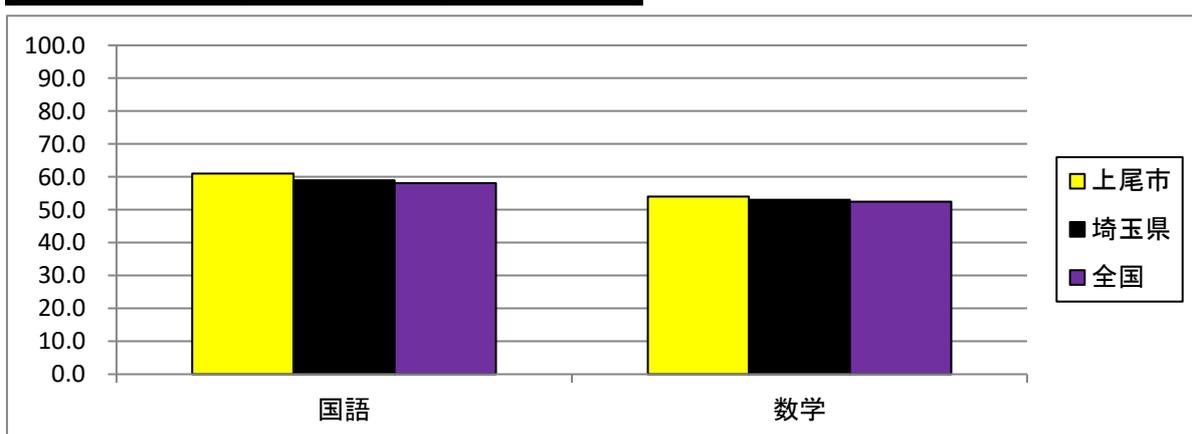
	国語	算数
上尾市	70	65
埼玉県	69	64
全 国	67.7	63.4



国語、算数共に、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

【中学校第3学年】

	国語	数学
上尾市	61	54
埼玉県	59	53
全 国	58.1	52.5



国語、数学共に、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

(2) 分類・区分別正答率

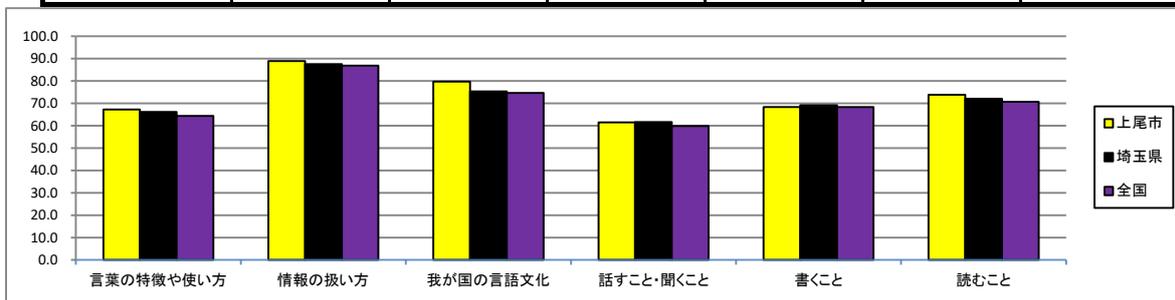
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【小学校第6学年】

《学習指導要領の内容別》

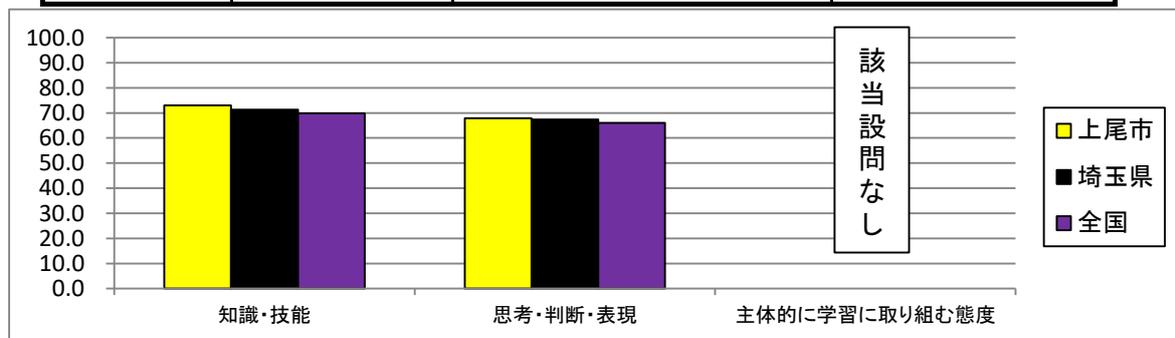
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	67.3	88.9	79.8	61.5	68.4	73.8
埼玉県	66.2	87.5	75.3	61.6	69.2	72.0
全国	64.4	86.9	74.6	59.8	68.4	70.7



「知識及び技能」及び「思考力, 判断力, 表現力等」の「読むこと」において、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っているが、「思考力, 判断力, 表現力等」の「話すこと・聞くこと」「書くこと」において、埼玉県の平均正答率を下回っている。

《評価の観点別》

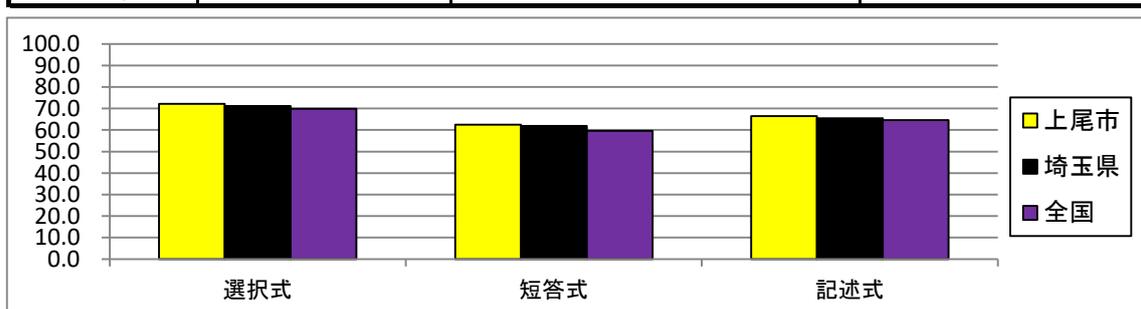
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	73.0	67.9	-
埼玉県	71.3	67.4	-
全国	69.8	66.0	-



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	72.2	62.5	66.5
埼玉県	71.2	61.9	65.5
全国	69.9	59.7	64.6



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

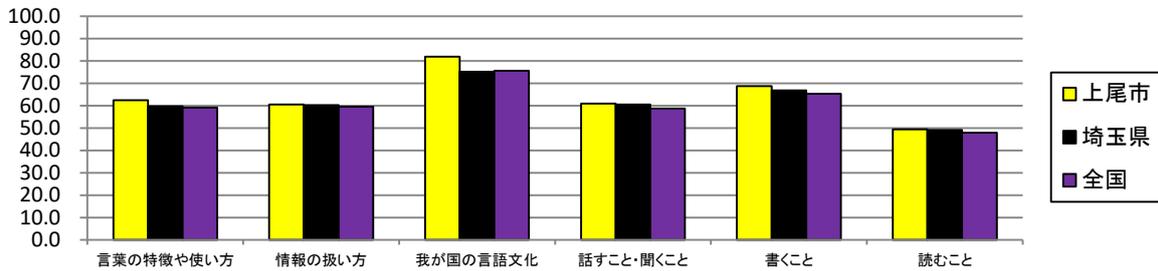
国語

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の内容別》

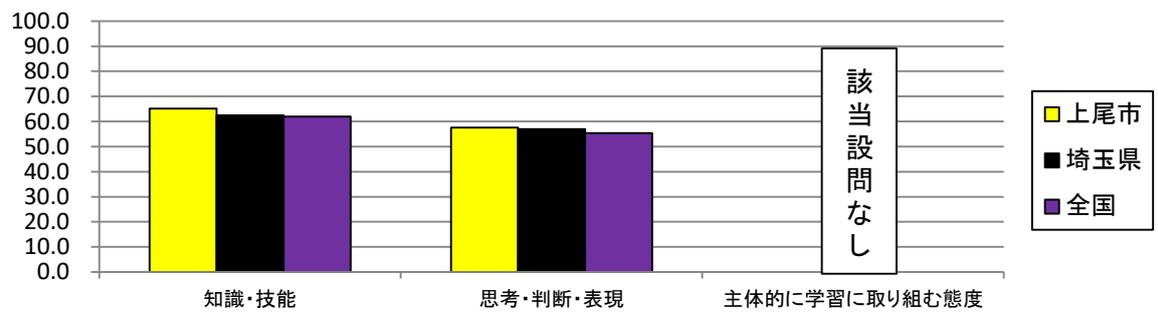
	知識及び技能			思考力, 判断力, 表現力等		
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	我が国の言語文化	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
上尾市	62.5	60.6	81.9	61.0	68.8	49.4
埼玉県	59.7	60.2	75.2	60.5	66.8	49.2
全国	59.2	59.6	75.6	58.8	65.3	47.9



「知識及び技能」「思考力, 判断力, 表現力等」における各項目において、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

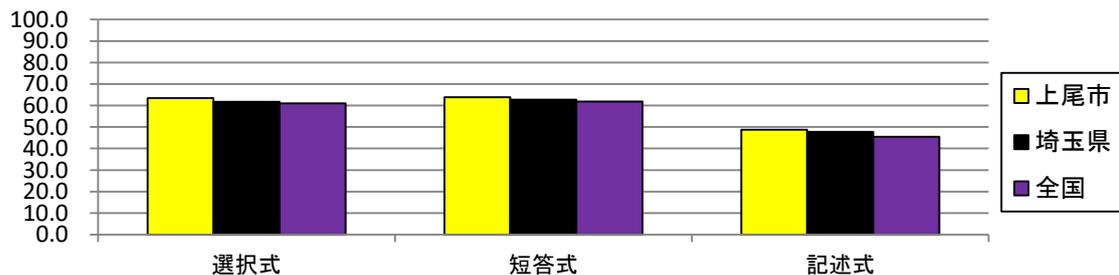
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	65.1	57.6	—
埼玉県	62.5	56.9	—
全国	62.0	55.4	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」における各項目において、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	63.4	63.9	48.7
埼玉県	61.7	62.7	47.7
全国	61.0	61.8	45.5



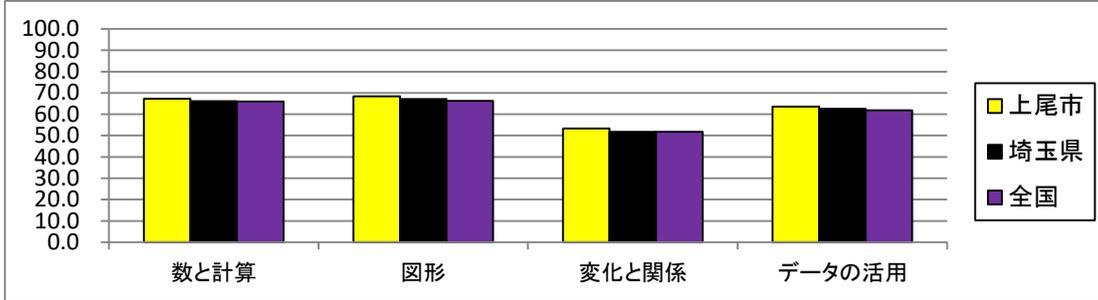
全ての問題形式で全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

算数

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの
【小学校第6学年】

《学習指導要領の領域別》

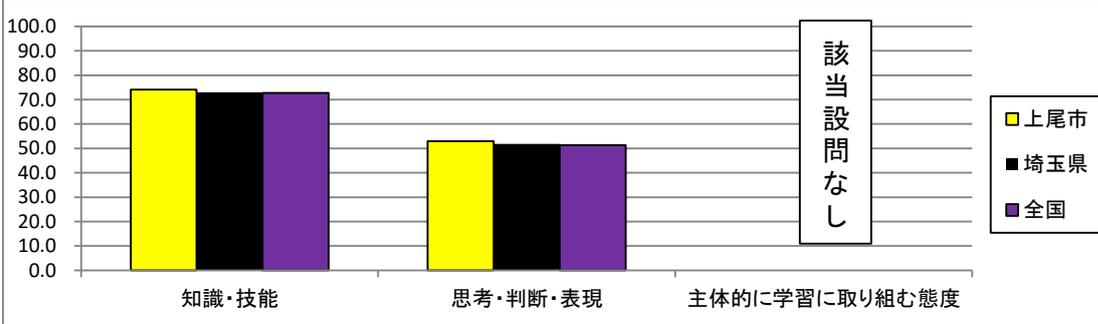
	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
上尾市	67.2	68.4	53.3	63.6
埼玉県	66.2	67.1	51.7	62.6
全国	66.0	66.3	51.7	61.8



「数と計算」「図形」「変化と関係」「データの活用」のいずれも、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《評価の観点別》

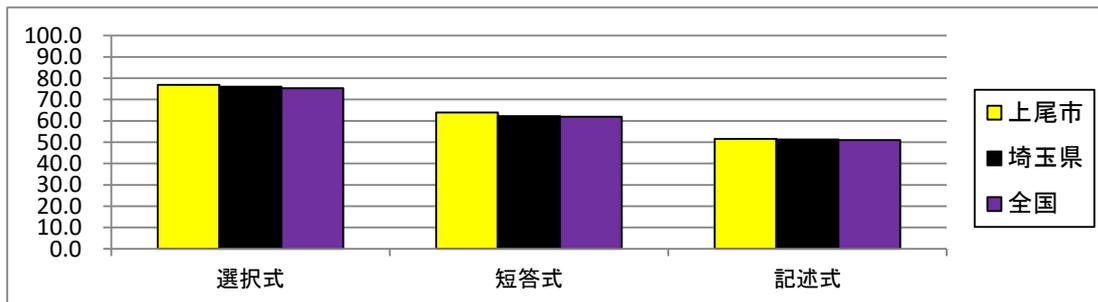
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	74.1	53.0	—
埼玉県	73.0	51.9	—
全国	72.8	51.4	—



「知識・技能」「思考・判断・表現」のいずれも、全国、埼玉県の平均正答率を上回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	76.9	63.9	51.5
埼玉県	76.0	62.2	51.3
全国	75.3	62.0	51.0



「選択式」「短答式」「記述式」のいずれも、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。

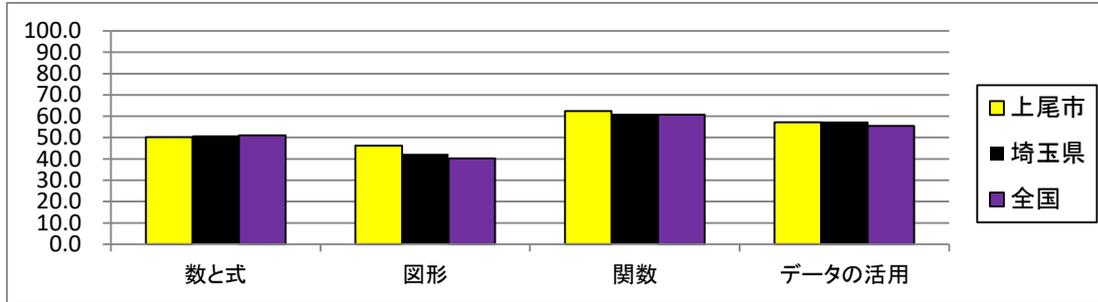
数学

※ 網掛けは、全国の平均正答率を下回っているもの

【中学校第3学年】

《学習指導要領の領域別》

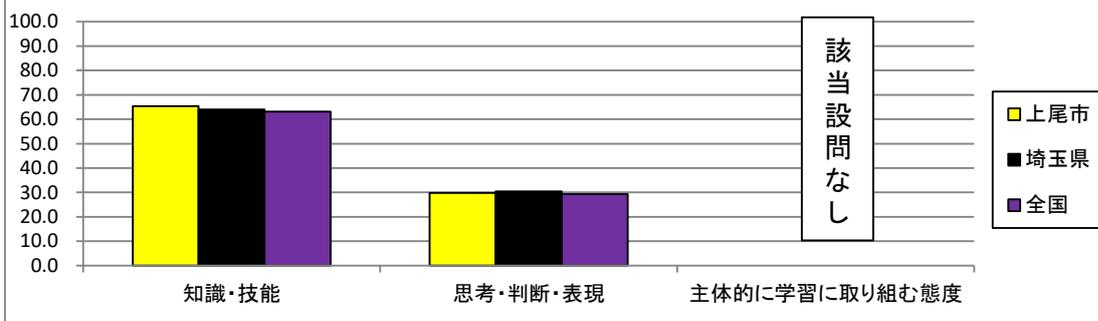
	数と式	図形	関数	データの活用
上尾市	50.2	46.2	62.5	57.1
埼玉県	51.1	42.4	61.1	57.1
全国	51.1	40.3	60.7	55.5



「図形」「関数」「データの活用」では、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っているが、「数と式」では、全国及び埼玉県の平均正答率を下回っている。

《評価の観点別》

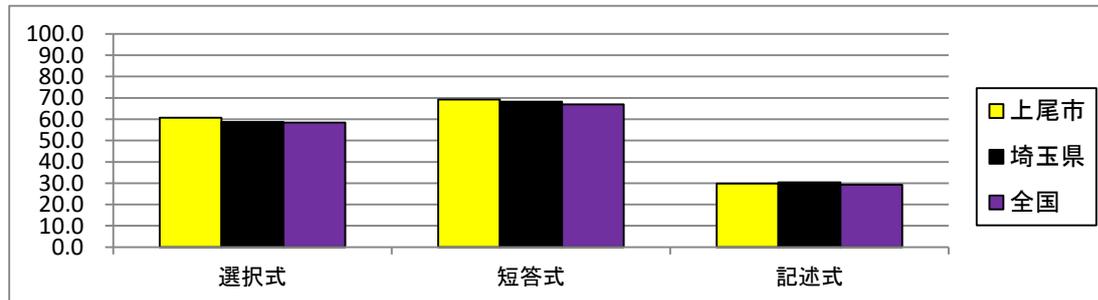
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
上尾市	65.4	29.8	—
埼玉県	64.0	30.4	—
全国	63.1	29.3	—



「知識・技能」では全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「思考・判断・表現」では、全国の平均正答率を上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。

《問題形式別》

	選択式	短答式	記述式
上尾市	60.7	69.3	29.8
埼玉県	58.7	68.3	30.4
全国	58.5	67.0	29.3



「選択式」「短答式」では全国及び埼玉県の平均正答率を上回っている。「記述式」では全国の平均正答率は上回っているが、埼玉県の平均正答率は下回っている。

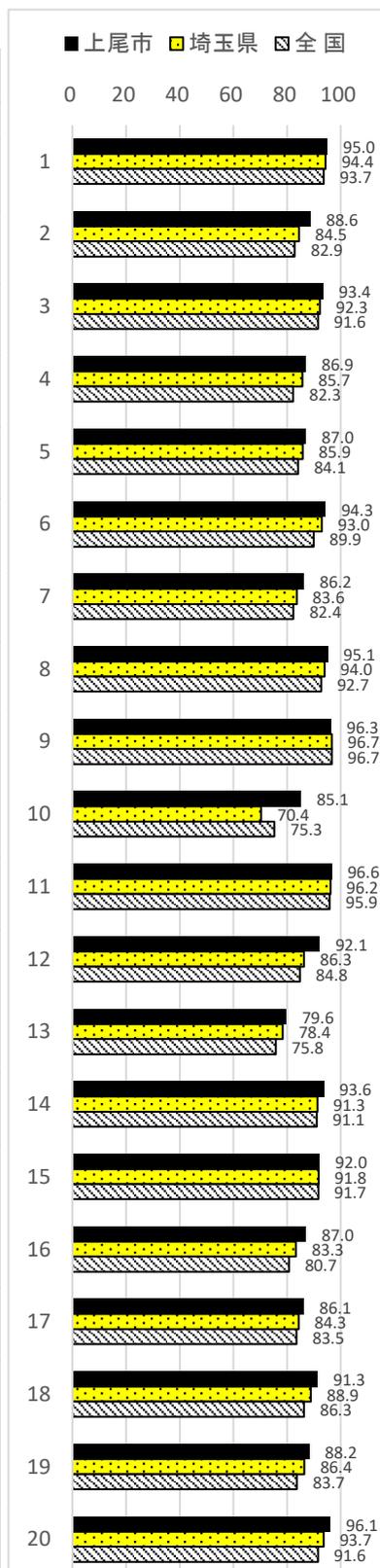
4 児童生徒質問回答結果(生活習慣に関する質問事項を中心に抜粋)

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【小学校(第6学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	95.0	94.4	93.7
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	88.6	84.5	82.9
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.4	92.3	91.6
4	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか	86.9	85.7	82.3
5	自分には、よいところがあると思いますか	87.0	85.9	84.1
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	94.3	93.0	89.9
7	将来の夢や目標を持っていますか	86.2	83.6	82.4
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	95.1	94.0	92.7
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.3	96.7	96.7
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	85.1	70.4	75.3
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.6	96.2	95.9
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	92.1	86.3	84.8
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	79.6	78.4	75.8
14	友達関係に満足していますか	93.6	91.3	91.1
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	92.0	91.8	91.7
16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	87.0	83.3	80.7
17	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	86.1	84.3	83.5
18	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	91.3	88.9	86.3
19	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができますと思いますか	88.2	86.4	83.7
20	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	96.1	93.7	91.6



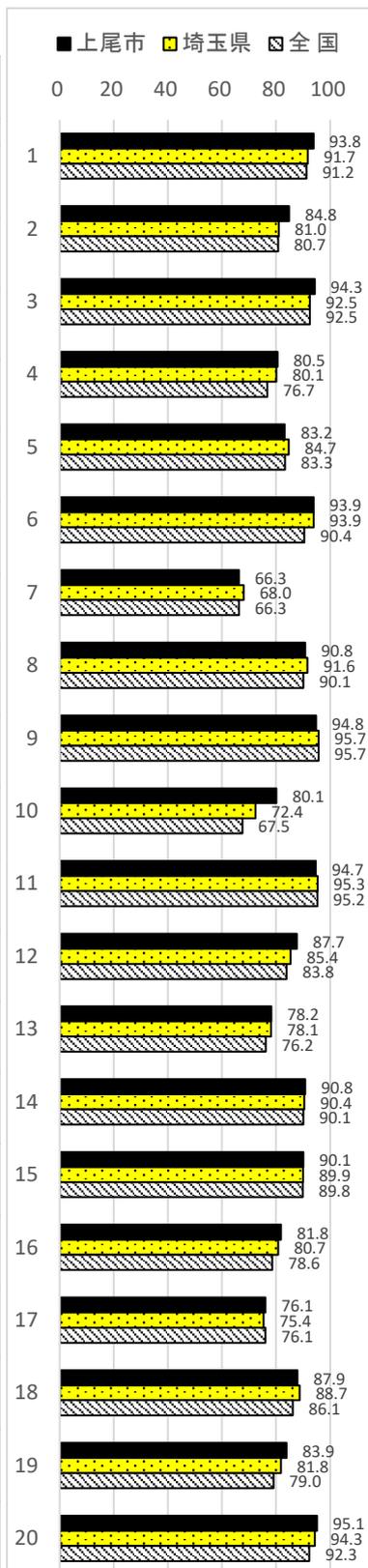
- 「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起きたりする」項目において、全国及び埼玉県の平均を上回っており、生活習慣の確立が図られていることがうかがえる。
- 「学校に相談できる大人がいる」「学校に行くのは楽しい」と思う割合が全国及び埼玉県の平均を大きく上回っており、充実した学校生活が送れていることがうかがえる。
- 話し合い活動や周囲と協力した課題の解決に関する項目において全国及び埼玉県の平均を上回っており、協働的な学びを重視した指導が実践されていることがうかがえる。

※ 網掛けは、全国の平均回答率を下回っているもの

【中学校(第3学年)】

平均回答率(%)

番号	質問事項	「はい」「よくある」と答えた児童		
		上尾市	埼玉県	全国
1	朝食を毎日食べていますか	93.8	91.7	91.2
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	84.8	81.0	80.7
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	94.3	92.5	92.5
4	健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立っていますか	80.5	80.1	76.7
5	自分には、よいところがあると思いますか	83.2	84.7	83.3
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	93.9	93.9	90.4
7	将来の夢や目標を持っていますか	66.3	68.0	66.3
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	90.8	91.6	90.1
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	94.8	95.7	95.7
10	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	80.1	72.4	67.5
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.7	95.3	95.2
12	学校に行くのは楽しいと思いますか	87.7	85.4	83.8
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	78.2	78.1	76.2
14	友達関係に満足していますか	90.8	90.4	90.1
15	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	90.1	89.9	89.8
16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	81.8	80.7	78.6
17	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	76.1	75.4	76.1
18	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	87.9	88.7	86.1
19	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	83.9	81.8	79.0
20	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	95.1	94.3	92.3



○「朝食を毎日食べている」「同じ時刻に寝たり起きたりする」に関する項目において、全国及び埼玉県の平均を上回っており、生活習慣の確立が図られている。

○「学校に相談できる大人がいる」「学校に行くのは楽しい」と思う割合が全国及び埼玉県の平均を大きく上回っており、充実した学校生活が送れていることがうかがえる。

○話し合い活動や周囲と協力した課題の解決に関する項目において全国及び埼玉県の平均を上回っており、協動的な学びを重視した指導が実践されていることがうかがえる。

○いじめに対する意識、人の役に立つことなどへの関心に課題が見られる。

5 各教科の正答率の状況及び成果と課題

小学校

(1)国語

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の前年度平均正答率を上回っており、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力の育成が確実に図られている。

また、前回調査で、全国及び埼玉県の前年度平均正答率は上回ったものの正答率が低く課題であった「書くこと」においては、「自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること」について改善が見られたが、全国、埼玉県の前年度平均正答率は下回った。目的や意図を把握したり、事実と感想、意見を区別したりすることに課題があると言える。児童が文章を書く際には、自分の考えを伝えるためにどんな書き表し方の工夫が必要か、日頃の授業から考えて取り組めるようにすることが重要である。

(2)算数

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の平均値を1ポイント以上、上回っている。また、学習指導要領の領域別及び評価の観点別、並びに問題形式別においても、平均正答率が、全国及び埼玉県の平均値を上回っている。一方で、問題の内容別に見ると、数学的事象について、その関係を式で表したり、考えの根拠を言葉や数を用いて記述したりすることについて正答率が低い傾向にある。該当の問題については、無回答率も高くなっており、数理的な処理の正確さについて一応の成果は見られるものの、考えの根拠を数や式、言葉を使って説明することに課題があると言える。このことを受け、今後の授業においては、問題解決的な学習を大切に、解決の過程で働かせた数学的な見方・考え方を顕在化させるとともに、価値付けていくことが重要である。

中学校

(1)国語

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の平均正答率を上回っており、継続した指導改善の効果が表れている。また、「記述式」の平均正答率については、すべて全国の前年度平均正答率を上回っており、自分の考えを書くことや目的に応じて文章を要約すること、自分が工夫した表現の効果を説明することについて、資質・能力の育成が図られている。一方で、「読むこと」の説明的文章における問いについて、全国及び埼玉県の平均正答率は上回っているものの、他の問題に比べ低い正答率となっている。このことを受け、今後の授業においては、必要な情報に着目できるようにすることや、文章と図を結び付け、その内容を踏まえて解釈できるようにすることなどについて指導していくことが重要である。

(2)数学

全体の平均正答率は、全国及び埼玉県の平均値を1ポイント以上、上回っている。一方で、学習指導要領の領域別及び評価の観点別、並びに問題形式別においては、概ね全国及び埼玉県の平均値と同程度か上回っているものの、「数と式」、「思考・判断・表現」、「記述式」において課題が見られる。問題の内容別に見ると、小学校と同様に数学的事象について、その関係を式で表したり、考えの根拠を言葉や数を用いて記述したりすることについて、正答率が低い傾向にあり課題となっている。このことを受け、今後の授業においては、小学校からの系統性を踏まえた上で、問題解決の過程で働かせた数学的な見方・考え方を顕在化し、価値付けていくことで問題解決的な学習の質を高めていくことが重要である。

まとめ

全国の前年度平均正答率に対して、小学校国語では、前回調査と比較して改善の傾向が見られ授業の質的改善がなされている。小学校算数においても、全体の平均正答率が1ポイント以上、上回っていることから、指導改善の効果が表れていると言える。中学校では、国語、数学とともに、全国の前年度平均正答率を上回ったが、数学では、思考力、判断力、表現力等の育成に課題がある。質問調査では、充実した学校生活を送れていることや、日々の授業において児童生徒が協働的に学ぶことができている結果が得られたが、いじめに対する意識や中学生の新聞への関心が低いなど課題が残る結果となった。

以上のことから、今後も、学習指導要領の趣旨を全教職員が理解し、児童生徒一人一人の資質・能力の育成に視点をあてた個別最適な学びや協働的な学びを軸とした、継続した授業改善を図るとともに、児童生徒がいじめに対する意識を高くもち、児童生徒が安心して学べる環境づくりを進めていくことが重要である。